

服用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

第2類医薬品

漢方製剤

本草葛根湯エキス顆粒－H

ほんぞうがっこんとう 本草葛根湯エキス顆粒－Hは漢方処方「がっこんとう 葛根湯」を煎じて服用する不便をなくし、簡便に服用出来るようにエキス顆粒（分包）とした製品です。

 使用上の注意



してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる）
次の人は服用しないこと
生後3ヵ月未満の乳児。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
- (1)医師の治療を受けている人。
 - (2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3)体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
 - (4)胃腸の弱い人。
 - (5)発汗傾向の著しい人。
 - (6)高齢者。
 - (7)今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - (8)次の症状のある人。
むくみ、排尿困難
 - (9)次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

* 2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝 機 能 障 害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
<u>多 形 紅 斑</u>	<u>皮膚が広い範囲で赤くなる、水疱が皮膚の赤い部分にあらわれる、高熱、のどの痛み等が持続したり、急激に悪化する。</u>

3. 1ヵ月位（感冒の初期、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には5～6回）服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

（裏面もお読み下さい）

4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

效能・効果

体力中等度以上のものの次の諸症：感冒の初期（汗をかいていないもの）、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み

用法·用量

次の量を 1 日 2 回朝夕の食前又は食間に服用すること。

年齢	1回量	1日服用回数
大人（15歳以上）	1包	2回
7歳以上15歳未満	2／3包	
4歳以上7歳未満	1／2包	
2歳以上4歳未満	1／3包	
2歳未満	1／4包	

＜用法・用量に関する注意＞

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
- (2) 1 歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させること。

成分・分量

2包〔大人1日服用量〕中、次の成分を含有する。

成分		2包(5.0g)中
葛根湯エキス (2/3量)		2.87g
カ ッ コ ン……5.33g	シャクヤク……2.00g	
マ オ ウ……2.67g	カ ン ソ ウ……1.33g	
タ イ ソ ウ……2.67g	ショウキョウ……0.67g	
ケ イ ヒ……2.00g	より抽出。	

添加物として、乳糖、セルロース、メタケイ酸アルミン酸Mg、ステアリン酸Mgを含有する。

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2)小児の手の届かない所に保管すること。
- (3)他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4)使用期限をすぎたものは服用しないこと。

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は
下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

本草製薬株式会社 お客様相談室
〒468-0046 名古屋市天白区古川町125番地
電話：052-892-1287（代表）
受付時間：9:00～17:00（土、日、祝日を除く）

【副作用被害救済制度のお問い合わせ先】
 (独)医薬品医療機器総合機構
 電話 0120-149-931(フリーダイヤル)

本草製薬株式会社
名古屋市天白区古川町125番地